

来年度、三本松高等学校普通科が変わります

普通科

1年次 普通クラスと、文系選抜クラスを1学級設けます

2年次 文系選抜クラスは、国際コースと文系選抜コースに分かれます
普通クラスは、文系コースと理系コースに分かれます

高校入学前の段階ではなく、入学後に希望進路に沿った選択ができるよう、学年進行とともに進学に特化したコースを設け、魅力ある高校づくりを推進します。新しい普通科では、1年生で共通の科目を履修します。

1年 文系選抜クラス

- 入学前、クラス編成テストの結果に基づき、文系選抜クラス1学級を設けます。
- 1年次より、文系の国公立大学や難関私立大学をめざす学習活動を推進します。

2年 文系選抜コース

- 英語や国語の学習に重点を置いて、文系科目をより深く学習できるコースです。
- 「話す」・「聞く」・「読む」など言語活動を重視し、伝え合う力や思考力を身につけます。

2年 国際コース

- 英語に関する専門科目を多く学習し、「聞く」・「話す」・「書く」などの実践的能力を身につけます。
- これまでの国際コミュニケーション類型の行事や活動など特色ある取組を継承します。

理数科

SSH研究開発で取り組んだ8年間の成果を精選・改編し、実施します

SSH研究開発は22年度をもって終了しますが、8年間で蓄積した取組を整理・精選し、リニューアルして1年生から実施します。3年間を通じて、実験・観察の基礎や科学的な取組の方法や考え方、プレゼンの仕方などを幅広く学びます。

- 理数科に特化した学校設定科目など、理科・数学に重点を置いたカリキュラムを設けています。
- 地域の自然の野外観察や調査などを行い、大学や研究機関と連携して最先端の技術や研究内容を学びます。
- 自ら設定したテーマに基づく「課題研究」を行い、成果をまとめて発表します。

<来年度の三本松高校についてのQ & A>

Q1 選抜クラスは文系ということですが、理系の選抜クラスは設けないのですか

A: 普通科は、1年生では基本的には学年共通の科目を学習します。中学校の段階から、自分の適性が文系か理系かという判断は難しいと思いますが、文系選抜クラスは英語や国語、社会などをより深く学習し、将来国公立大学や難関私立大学を目指したい人を対象にしています。数学や理科などを深く学習し、将来理系の国公立大学や難関私立大学を目指したい人は理数科を目指してください。なお、普通科でも2年生から理系コースを設けます。

Q2 2年生で、普通クラスと文系選抜コースや国際コースとの入れ替えはありますか

A: 基本的には1年生での文系選抜クラスが2年生の文系選抜クラスになります。その上で、クラスの中が文系選抜コースと国際コースに分かれます。ただし、2年生になる前に普通科全体で希望をとって入れ替えを行います。コースの希望と将来の進路や1年生での成績などを総合して両コースの生徒を決定します。

Q3 文系選抜クラスは、2年次に文系選抜コースと国際コースに分かれますが、定員はどうなりますか

A: コースの希望人数や成績を考慮して該当生徒数を決定するので、文系選抜クラス全体の生徒数も固定ではなく、毎年多少の人数変化が考えられます。

Q4 海外語学研修（ホームステイ）は、国際コースだけで実施するのですか

A: 国際コースの生徒で実施する予定です。ホームステイには、ただ英語がわかるというだけでなく、いろいろな準備が必要です。国際コースの生徒は、2年生になってから授業の中で、英語でのコミュニケーションや海外での生活上の注意などホームステイのために必要な準備の学習を行います。